

# 広島ガスグループの「心・技・体」の充実に向けた取り組み

## 心

広島ガスの経営理念  
「地域社会から信頼される会社をめざす」



全ガスショップにおいて、お客さまとの更なる信頼関係の構築に向けて「ふれあい巡回」を2010年4月からスタートしました。「まちのガス屋さん」として、接点機会をたくさん作り、ふれあいの場を醸成する取り組みを進めています。



当社グループは地元企業として、地域振興、芸術・文化、スポーツ振興、教育支援、環境保全の領域を中心とした地域貢献活動を実施しています。引き続き、地域の活性化に向けた取り組みを一層充実させていきます。



コンプライアンスを重視した公正で透明性のある事業活動を推進するため、コンプライアンス教育を実施しています。定期的な教育により、当社グループ全体におけるコンプライアンス意識の徹底を図っています。

## 技

2020年ビジョンを受けた  
ビジョン実行中期経営計画や  
事業戦略の策定・実行



2020年ビジョンの具現化に向けて、6つのプロジェクトでの検討結果を中期経営計画に反映しました。当社グループが連携して一丸となり、中期経営計画のアクションプランに積極的に取り組んでいきます。



都市ガスの安定供給と将来の需要拡大に向けて、廿日工場の栈橋機能拡大工事実施を決定しました。本工事により現行の小型LNG船と併用して、標準LNG船の受入体制を整えていきます。

当社グループの一層の発展に向けて、2010年4月の田村社長就任以降、「心・技・体の充実」というキーワードを胸に、事業活動を遂行してきました。  
本特集では、2010年度の活動の一端を紹介します。

# 体

広島ガスグループ役職員の前向きで、  
明るい、元気な現場力



ガス機器販売に加え、お客さま貢献や地域環境貢献などの要素も盛り込んだワンステップ運動を2010年10月からスタートしました。役職員一人ひとりが、自分のできることを着実に取り組み、前進していきます。



お客さまの安心・安全を向上させるための取り組みの一環として、保安技術の強化を目的とした社内技能コンクールを実施しました。こうした活動を積み重ねることで、「現場力」の維持・向上を図っていきます。



お客さま満足度を向上させる取り組みとして、さまざまな営業研修を実施しています。環境性、快適性、経済性を備えた家庭用燃料電池「エネファーム」をはじめ最新ガス機器による温かなガスのある暮らしへご案内できるよう日々レベルアップに努めています。



2010年6月に、創立100周年を記念したスポーツフェスタを開催しました。当社グループ役職員や家族、約1,200名が参加し、競技や応援を通じて積極的なコミュニケーションが図られ、グループの一体感を醸成する一助となりました。